

研修会報告

2022年9月1日(木)14:00~15:30 オンライン開催
第19回医療・介護関係者の研修～地域で生きるために～
—精神疾患を学ぶシリーズ 第3回—
「主要な精神疾患と治療」
～地域生活を支援する当院のとりにくみについて～

新生病院 院長 宮軒 将氏を講師としてお迎えし、主要な精神疾患と治療、地域生活支援についての知識を身につけ、医療介護連携について考える研修会を開催しました。参加者72名。

座 長：神戸市西区医師会 三宅内科医院 院 長 三宅 仁 氏
講演者：神戸市西区医師会 新生病院 院 長 宮軒 将 氏

講演では、

①主要な精神疾患と治療

- ・ 主要な精神疾患と治療
- ・ **統合失調症と気分障害**について
- ・ それぞれの主要症状と治療
- ・ 本人と家族が取り組むべきこと

②地域移行・定着

「**地域で生きるために**」はできるだけ入院をせずに、しても短期間にとどめできるだけ地域で生活する。

- ・ **地域移行**は誰のためか？
 - ・ **地域移行・定着**の課題
 - ・ **地域移行・定着**のために当院が行っている事等
- 以上を学びました。



講演者：宮軒 将 氏



座 長：三宅 仁 氏

「質疑応答」では、

- ①当事者に受診動機がない場合の対応
 - ②ご本人とご家族の病識、受診希望がない場合の働きかけ方
 - ③内科医・かかりつけ医ができる事は
 - ④心療内科経由で精神科を紹介して頂けるのか
 - ⑤希死願望「死にたい」と訴えをされる方の対応
 - ⑥規則正しい生活と服薬の遵守ができない場合
- 以上、わかりやすいご説明を宮軒先生、三宅先生よりいただきました。

【参加者からの感想】（アンケートより一部抜粋）

- 薬剤師）・入院・通院している方をどのように導き、社会復帰させていくのかがわかりました
- 看護師）・精神疾患について理解が深まりました 今後の仕事に活かしていきたい
- ケアマネジャー）・精神疾患の方が段階的に地域移行されている事について知ることができました
- ・ 精神病院での入院、治療、退院後の社会復帰に向けての取り組みについて知ることが出来た
- 包 括）・統合失調症の初発年齢が上がっているケースや高齢者の鬱への対応、地域移行がどのように展開されているかを理解することが出来た ～多数のご意見ありがとうございました～